

トビタテ！留学JAPAN日本代表 プログラム参加学生による留学説明会

名古屋工業大学 機械工学科 4年
トビタテ！留学JAPAN(以下トビタテ！)
第1期生 岡本裕貴

今日お伝えしたいこと

1. 自己紹介・留学概略
2. トビタテ！プログラムの紹介
3. 発案→応募→試験→研修→留学→現在
4. アメリカへの興味
5. 審査について
6. 現地での“仕事”と“暮らし”
7. 北カリフォルニアで感じた文化
8. 得たもの、得られなかったもの
9. 留学から何が得られるか？
10. 謝辞

自己紹介

- 名前: 岡本裕貴 (おかもと ゆうき)
- 今まで訪れた国: イタリア (観光)、アメリカ (留学)
- 留学: 就活後、前期休学してトビタテ! 第一期生として留学を行う
- 将来: 新興国、先進国、世界の人々の生活を助け・幸せに出来るような仕事。海外企業も視野
- 趣味: 自動車整備 (NA)・異文化交流 (総計40ヶ国程の付き合い)・登山 (富士山・アルプス)・写真撮影など



留学の概略

- 形式: 無給インターンシップ
- 会社: Applied Core Technology (以下ACT)
- 所在: カリフォルニア州ハイワード市(SF近郊、雨は月一)
- 内容: 太陽光発電の実験、一般的な仕事
- 期間: 8月21日～11月10日
- 目的: 技術者、人間としてどれだけ通用するか?
この場を試験・興味・成長の場として捉えた
- 滞在: フィリピン系アメリカ人宅に
ホームステイ
- 休日: ハイキング、異文化交流



トビタテ！留学JAPANについて

- 自然科学、新興国、世界トップレベル大学、多様人材コースなどがある
- 自分でプラン立て可 学問留学以外も可。例えばインターンシップやボランティアなど（単位に認定されなくてもよい）
- 航空券、授業料、生活費等手厚くカバー
- 支援企業の一例

トヨタ,三菱商事,SoftBank,NTT,Canon,三菱重工,三菱電機,IHI,京セラ,NEC,東芝など109社(現在)

一期生のデータ

申請コース	応募学生(人)	書面審査 合格学生(人)	最終選考 合格学生(人)	倍率
自然科学系 コース	517(111校)	232(85校)	159(67校)	3.25
新興国コース	341(108校)	86(55校)	44(33校)	7.75
大学等コース	329(65校)	107(36校)	61(20校)	5.39
多様性人材 コース	513(158校)	85(53校)	59(41校)	8.69
計	1,700(221校)	510(134校)	323(106校)	5.26

地域	派遣留学生数(人)	国数(ヶ国)
アジア	71	18
中南米	6	4
中近東	4	2
アフリカ	13	9
北米	93	2
オセアニア	14	3
ヨーロッパ	122	21
総計	323	59

発案から現在まで

2014年3月：発案

4月：書類審査

6月：GD,面接

8月：研修

8/18 渡米

8/21~11/11：留学

11/13：帰国

英会話コミュニティ運営、広報の協力、留学説明会(大学)、事後研修(3月)



?を解消



留学決意(4年3月)までのフロー

3年生 : イタリア車が好き。卒業後イタリアで勉強したい。

4年生7月 : 英・伊語準備を進めるが、そのときの人との出会いで考えが柔軟に

①イタリア一極への興味→米・世界への興味

②技術を積むには日本が有利では？

→留年して日本で就活。就活後、留学しよう！

(就活ちょっと怖かったけど、理解される留年なら大丈夫)

アメリカに興味を持った理由(一例)

●“趣味”の違い

アメリカーアウトプットを重んじる
ピアノ、修理、プログラミングなど

自分も日本流から
アメリカ流の
趣味にシフトさせる

日本ーインプットが多い

漫画、映画・音楽鑑賞、読書など

●“仕事”の違い

アメリカー家庭やプライベート、できる人が偉い、自己の
キャリア形成、プライベートを誘われる＝真の友人

日本ー会社に忠誠、転職は稀→生き方に幅がない

計画から応募まで

4年生3月:具体的に留学計画を練り始める

アメリカ×工学系インターンをしたい

留学生支援室に相談

トビタテ!の存在を知る(既に募集締切が近い)

仲介業者にインターン先をACTを紹介してもらう

*工学系インターンを紹介してくれる仲介業者は極僅か

トビタテ！に受かり”そう”な人（持論）

- 各試験をこなすのは当然
- “あなた”がその留学をしなければならない理由が明確
- 留学で得たモノゴトを効果的に活用し、周囲に還元・伝承できそうな人物
- 将来、支援企業を就職先として考えてくれそうな学生
 - 例1)ベンチャー志望の学生らは落ちていた
 - 例2)懇親会で支援企業の役員・人事が奨学生に積極的にアプローチ

フェーズ① 書類審査(4月)

●留学概要・目的・スケジュール・達成目標・成果の活用方法、ガクチカなど詳細に聞かれる

～作り方～

①トビタテ！JAPANプログラムの趣旨を理解

②それに沿うように文章練り・書く

③具体的に書くために、留学先企業等の詳細、スケジュール、内容など聞く

～参考～

岡本の提出書類一式

フェーズ② GD審査(6月)

お題:理系の留学生(派遣)を倍増させるにはどうしたらよいか?3つ施策を考えてください。

時間:50分(たぶん)

人数:6~7人(全員自然科学系志望)

試験官:女性一人

~対策~

就活と同様、協調性・論理性・積極性・人柄などを見られる。“相手をけなさず尊重し自分の意見を言う。”トビタテ!希望者同士で練習

フェーズ③ 留学紹介(6月)

GDのグループメンバーおよび試験官に対し自分の留学を手短に説明する。

手段: ノートパソコン(パワポ)、プリント、写真、パンフレット、大型屏風、その他なんでも

フェーズ④ 面接審査(6月)

- 就職面接と同じく基本的に書類に沿って根掘り葉掘り聞かれる
 - 大ホールで対一の面接
 - 30分程度
 - 合否へのウエイト大
- ～対策～

- ①面接練習をする
- ②書類のポイント部分は暗記、なめらかに説明出来るよう敢えて全文は覚えない
- ③話に深みを作るために書類では書いていない持論(グローバル、実体験)を持っておく



面接での質問

- なぜ留学？なぜトビタテ？なぜアメリカ？どうしてその会社？留学の活用方法？
- 具体的に何をするのか？
- あなたの言うグローバル人材とは？
- 海外に行ったことは？なぜ行った？困難？
- 将来、海外で働きたいか？
- なぜ異文化交流が好きか？
- 困難を乗り越えた経験は？

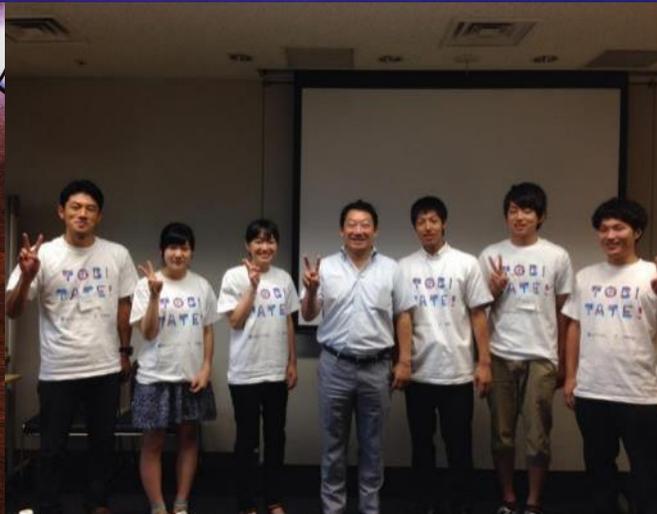
壮行会(8月)

- 文部科学省の下村大臣やソフトバンクの孫社長からのお話(共通点:幼い時に非常に辛い経験をしていて、それをバネとして使う)
- その後、GD(トビタテ広報促進について)、懇親会



研修会(8月)

- 全国各地から集まる活発な学生に刺激 (FBでも繋がっており、刺激を受けている)
- グローバルリーダーからの講義→学び・刺激
- 他の学生が作るアクションカードで行動の幅を広げる など 実際の資料持ってきました！



渡米(8月)

アジアナ航空で

成田発-韓国経由-サンフランシスコ国際空港

トビタテ！ JAPANより移動費20万円支給

渡米までの間、語学準備など



会社概要

会社: Applied Core Technology

人数: 8人(ほぼ日本人)

業種: 卸売業: 実験=9:1(会社の体制)

卸売業: アメリカ製の測定機器や電気機器・部品を日本の会社に売る

実験: メガソーラー発電高効率化に向けた基礎研究

詳細: 直列・並列接続する太陽光パネルに温度差が生じた場合、高効率な接続法はどちらか?

(アリゾナ大学と共同研究)

仕事と暮らし

• 仕事

社長に頼まれた“見積もり案件のピックアップ”(2週間)→
全てお蔵入、受入体制が整っていない

倉庫の整理、電話受け、掃除、コピー機直し

→留学先を決める際に、会社側に留学の趣旨を強調し
事前に話し合いが必要

• 暮らし

ハイキング(市立、州立、国立公園)

当然、知ってる人・友人がゼロ(孤独な日々)

多人種・治安・交通の便に苦しむ

簡単な英単語すら伝わらない(発音を変える努力)

9月



仕事と暮らし

- 仕事

- ①社内データベースのレイアウト変更(2週間)

- ②太陽光パネル実験のための装置セットアップ(2週間)

- 回路製作・システム設定に苦戦、チームではなく個人で動く

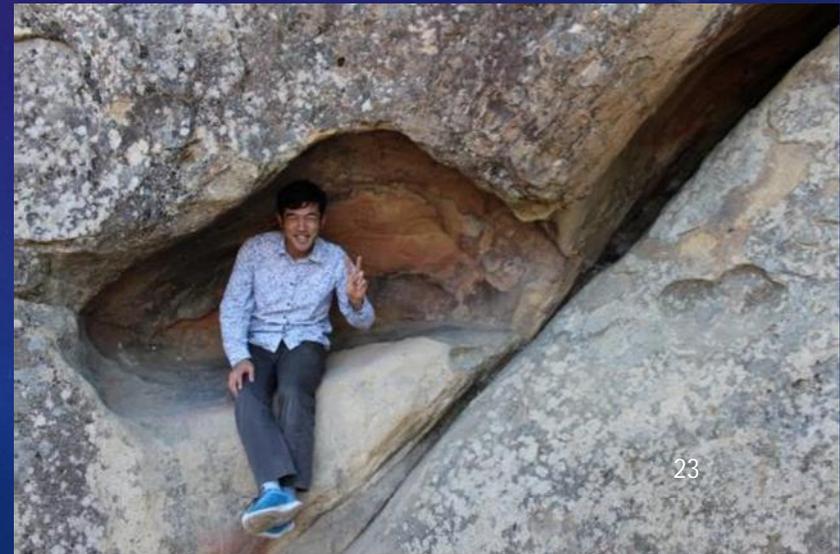
- ③倉庫の整理、電話受け、掃除、コピー機直し

- 暮らし

- ハイキング

- 異文化交流会に参加

- ホストマザーとの関係悪化



10・11月



仕事と暮らし

- 仕事

太陽光パネルの実験(2週間)

天候・機材の不安定

詳細は資料にて



- 暮らし

週2回異文化交流会へ参加

クルマのイベント

チューニングショップ

などに行く(CAの日本車率は

日本とあまり変わらない。)



帰国後

- 地元で英会話コミュニティ“Niigata English Life”の運営
- トビタテ！ 広報用パンフレット作成協力
- 留学説明会（本日）
- 事後研修（3月）



北カリフォルニアの文化

- 午後3時から帰宅ラッシュで道路が混み出す、4時以降に会社の電話は鳴らない→プライベートはしっかり
- いい大人だけど休職中・20代だけど社長→生き方の選択肢は日本よりも自由度が高い
- ホームレス・交通事故(飲酒運転・マナー)・犯罪で治安が悪い地域が多い。貧富の差が大きすぎる。
- 皆が移民なので、誰が外国人とか、定義自体も不明に。よって“Foreigner”という語は機能しない
- アジア系が非常に多い。アメリカ人が私と話すとき、英語のレベルを落さない。アメリカ人として現地に混ざるに文化的精神的敷居は低い
- 会社を潰してもオッケー文化。社会からマイナス評価を受けない。成功者は何社潰したか自慢するらしい。投資家と社長を繋ぐサイトkickstater.comなども存在。

得られなかったもの

目的：技術者、人間としてどれだけ通用するか？

この場を試験・興味・成長の場として捉えた

結果：アメリカにある日本の企業のため、アメリカ人との仕事機会を殆ど得ることが出来なかった

→試験の場としての機能が・・・

己がコミュニケーション、カルチャー、適応性、その他でどれくらい通用し、どれだけ通用できないか

調べることが出来なかった

アドバイス

事前調査は綿密に！

- ➔ 想定する留学とのズレ、満足な成果が得られない
- 容易ではないが、なるべく仲介業（日本の会社とコネ）を使わないでインターン先を見つける。自由度が高く、候補も広がる。仲介料も安くはない。
- そのために余裕をもって行動。締切6か月前目安に行動
- 事前に企業側と綿密に話し合い、希望を聞いてもらえるか確認する
- どの国？ 何人？ 使用言語？ 自分のしたいことはできるか？ どんな会社？ まるで就活のように企業に予め問い合わせする

得たもの

- 異なる文化・常識を持つ人々と暮したことで、視野を広げる、常識・偏りを捨てる

例) CAの文化、起業人、ホームステイなど

- “誘いを断らない”、“楽屋に飛び込む”ルールで生活
→ 足が軽くなり前よりも機敏に

例) 地元新潟に英会話コミュニティを作り活動
エバンジェリスト(伝道者)として活動

- 回路組みや効果的な実験方法について学ぶ
→ 新しい発見を得ることが出来た

留学は刺激を受けに行くため・進化のためのトリガー

・トビタテ! で会った人達

世界の第一線で活躍するリーダーや活発な学生

例) 堂々プレゼンする学生、デカイ夢を持つ学生、すごいことしている学生(中学生で企業、文字の無い国に行く)

• CAで会った人達

例) 語学交流会のオーガナイザー、多くの起業人

• 共通点 = 自分から動き周囲に発信。他者のために動ける。

➡なぜそんなに動けるの？ 自分も頑張らなきゃ。負けたくない。
英会話コミュニティNiigata English Lifeを設立

• 得られるものは留学本体からだけじゃない。会う人達からも。

• デキる人の渦の中にいると自分もデキるようになるのと同様、
活発な人に身を置くと影響を受ける。価値アリ。

謝辞

本留学及びその前後の活動に対しご指導・ご協力を
頂いた職員の方・先生方・仲間にご場をお借りして
感謝の意を表します。

- 留学生支援室
 - 熱移動工学研究室
- 田川先生、保浦先生
- Applied Core Technology
 - トビタテ！ JAPAN
- 参加学生、関係者